

## With コロナ いのちをまもるセミナー

### ～焼成貝殻・漆喰で健康といのちをまもる部屋・住空間づくり～

#### 1. 概要

##### ◇テーマ

With コロナの時代、家族といっしょに安全・安心に過ごせる住まいとはどのような姿でしょうか？

あいち産業振興機構が支援した産学官連携イノベーション事例から、伝統的な天然素材を活かし、健康といのちをまもる住まい・住空間づくりについての成果をご紹介します。

◇開催日時 2020年10月9日(金) 14:00～16:00

◇会場 ① ウィンクあいち 14F セミナールーム  
名古屋市中村区名駅 4-4-38  
② Web配信 ※Zoom(ズーム)を使用し、どこからでもご聴講いただけます。

◇講師 1)松山 豊 技術担当マネージャー  
2)大槻 公一氏 鳥取大学名誉教授  
3)福田 正伸氏 (株)漆喰九一  
4)福田 啓次氏 住生活環境研究所 福田設計  
5)田中 陽一氏 貝殻焼成カルシウム研究所

◇参加費用 無料

◇対象 中小企業経営者等

◇定員 50名

◇主催 (公益財団法人)あいち産業振興機構 <http://www.aibsc.jp/>

## 結果報告

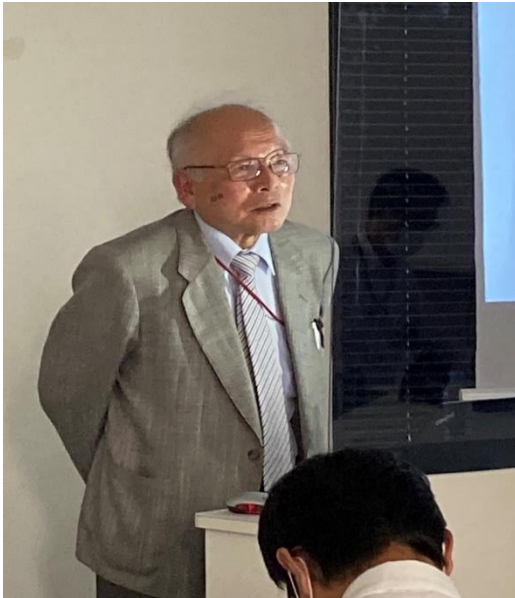
新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、抗ウイルス作用を持つドドロマイト(漆喰の材料)の科学的検証に関する鳥取大学名誉教授 大槻 公一氏の講演に参加者の関心が集まりました。

ハイブリッド形式(リアルと Zoom 配信)の今回のセミナーに 20 名もの参加者がありました。朝日新聞の記者も聴講され、10月11日の新聞に今回のセミナーの内容の記事が掲載され、反響の大きさが伺えるものでした。

あいち機構マネージャーグループの支援した企業でもある(株)漆喰九一、貝殻焼成カルシウム研究所、住生活環境研究所の3社からの講演もあり、充実した内容となりました。

セミナー後のアンケート結果でも大変好評でした。

## 大槻氏の講義の様子



## 会場の様子



## 参加者の感想

### Aさん（満足）

化学物質ではない古来から地球に存在してきた物質を活用できるさまざまな提案に安心を感じた。地球に生まれたのだから、地球の資源を循環して次世代につけを回さない暮らし方をしたい。

### Bさん（満足）

天然素材の可能性を大いに感じる事ができました。ドロマイトへの理解が深まりました。

### Cさん（満足）

コロナに対するドロマイトの効果が良くわかりました。新しい住空間を考えていく良いきっかけになりました。

### Dさん（やや満足）

科学的なエビデンスを得て、マーケティングを考えながらビジネスとして成長を期待します。

以上